



第74期 ビジネスレポート

2021年4月1日 >>> 2022年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに、当社第74期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2022年6月
代表取締役社長 福田 純一郎



●当期の事業概況

当期における経済情勢は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や経済対策による景気回復が進む一方で、原油価格の高騰や部材不足の深刻化、物流網の混乱などが下押し要因となり、さらには、変異株による感染再拡大や地政学的リスク

の顕在化の影響が懸念されるなど、先行き不透明かつ厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、安定的な製品供給の継続と適正利益の確保に最善を尽くすとともに、持続的成長に向けて、中長期的な

需要を見据えた生産・供給能力の増強、成長領域での製品開発・販売体制の強化、社会課題の解決を志向した医療ヘルスケア・エネルギー分野などでの新規事業開発に取り組んでまいりました。

業績につきましては、ケミカルズの販売が中国での液晶ディスプレイ分野を中心に伸長したことや、装置システムの工事完成高が増加したことなどにより、売上高は過去最高となりましたが、原材料価格の上昇に歯止めが掛からず、コスト削減や価格転嫁に努めたものの、急激なコスト上昇を吸収するまでは至らず、減益を余儀なくされました。

●次期の見通し

次期の事業環境につきましては、中国での主要都市封鎖など新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に加え、ウクライナ情勢の悪化など地政学的リスクの顕在化を背景に、資源価格の高騰や物流網の混乱、為替相場の急変が懸念されるなど、先行き予断を許さない状況が続くとみており

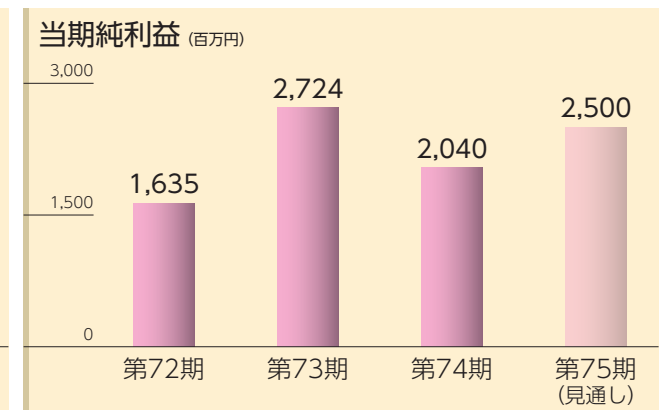
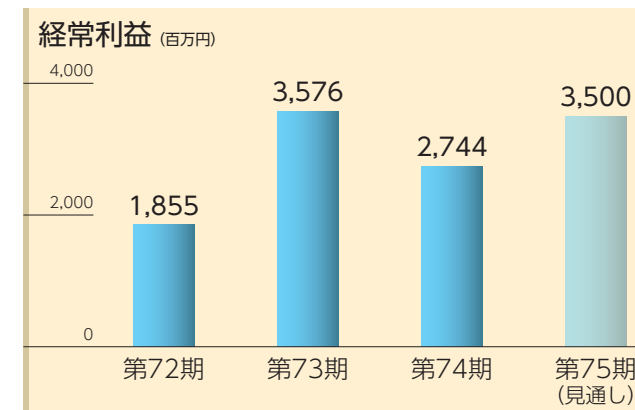
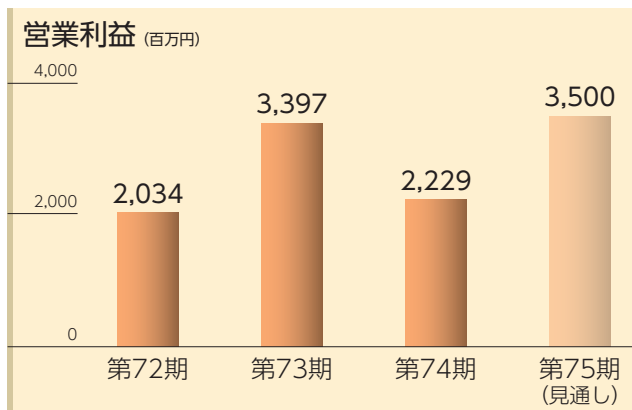
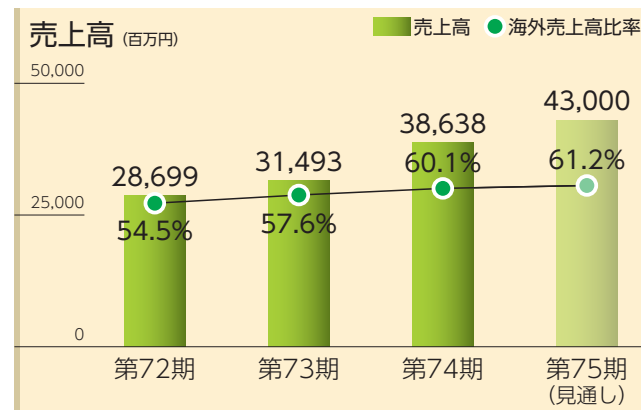
ます。

このような状況のもと、当社グループは、液晶ディスプレイ分野をはじめとする既存事業領域でのシェア拡大による収益基盤の維持・拡大を図るとともに、適切な価格転嫁やコスト削減施策による収益性の改善に注力してまいります。また、将来の市場・顧客ニーズの変化や技術革新を見据えた新たな事業機会の創出への取り組みをより一層強化し、環境変化に強い事業構造への転換を進めてまいります。

次期の業績につきましては、原材料価格の更なる上昇など厳しい状況が続くとみておりますが、堅調な液晶ディスプレイ関連の需要や収益改善策の効果などを踏まえ、売上高430億円、営業利益35億円を見込み、売上高は中期経営計画の最終年度(第75期)目標を大幅に上回る見通しです。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト



●商品ユニット別の概況

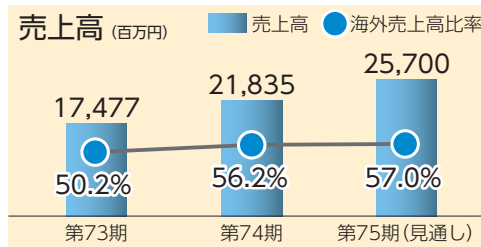
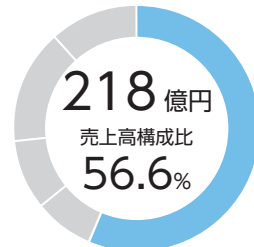
粘着剤



当期は、中国市場を中心に液晶ディスプレイ関連用途の販売数量が大幅に伸びたことなどにより、売上高は大幅に前期を上回りました。
次期は、中国での液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた中国南京工場の生産設備増強を急ぐとともに、原材料高騰に応じた採算是正に注力いたします。また、今後の需要拡大が期待される環境配慮型製品による新規顧客・用途開拓に取り組んでまいります。

主な用途

光学フィルム
自動車用テープ
建材用テープ



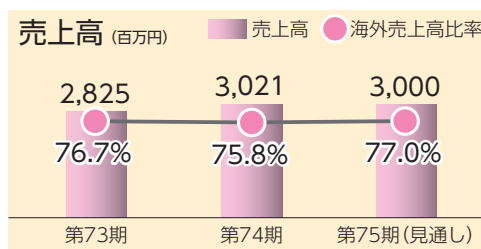
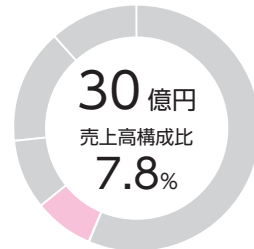
微粉体



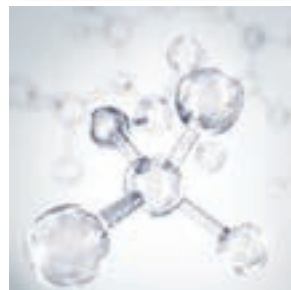
当期は、中国光拡散用途での在庫調整や情報・電子分野での一部顧客の需要減等がありましたが、人民元高の影響により、売上高は前期を上回りました。
次期は、グループ生産体制最適化によるコスト競争力の強化、情報・電子分野での海外顧客開拓や用途開拓に注力するとともに、新設した中国研究開発拠点による中国市場でのニーズ対応力の強化に取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
多孔質材料



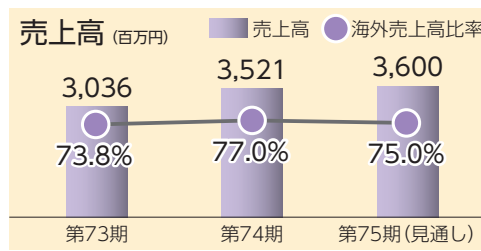
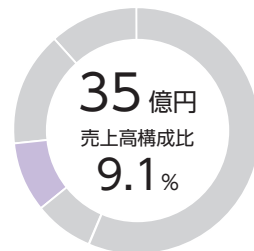
特殊機能材



当期は、中国市場での電子回路材料用途の需要が堅調に推移したことなどにより、売上高は前期を上回りました。
次期は、中国市場における電子回路材料用途でのシェアの維持・拡大を図るとともに、電子部品分野における微粉体事業との連携を深め、新製品による顧客開拓に注力してまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ
建材用添加剤
有機導電材料



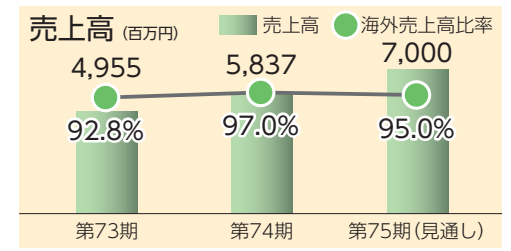
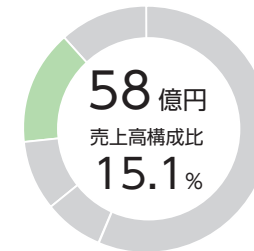
加工製品



当期は、スマートフォン関連の販売が減少しましたが、中国自動車市場での内装部材用途の販売が増加したことや電子表示用途での新規案件などにより、売上高は前期を上回りました。
次期は、スマートフォン関連の新規案件の立上げや電子表示用途の販売拡大に注力するとともに、中国自動車関連の市場動向を見据えた環境配慮型製品や、情報電子機器用途での高機能製品による顧客・用途開拓に取り組んでまいります。

主な用途

情報電子機器
自動車
家電



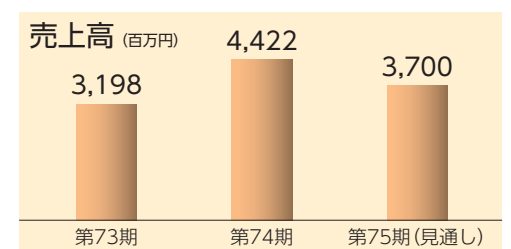
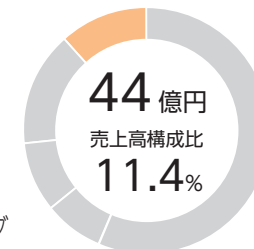
装置システム



当期は、資源価格の高騰や資材不足など厳しい受注環境にありましたが、設備関連の大型案件の完成工事高が増加したことなどにより、売上高は前期を上回りました。
次期は、各種設備診断サービスの拡充による設備保全等の継続的な工事件の獲得に注力するとともに、3Dシステム・構造解析ソフトなどを活用した顧客提案力の強化に取り組んでまいります。

主な製品等

熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング

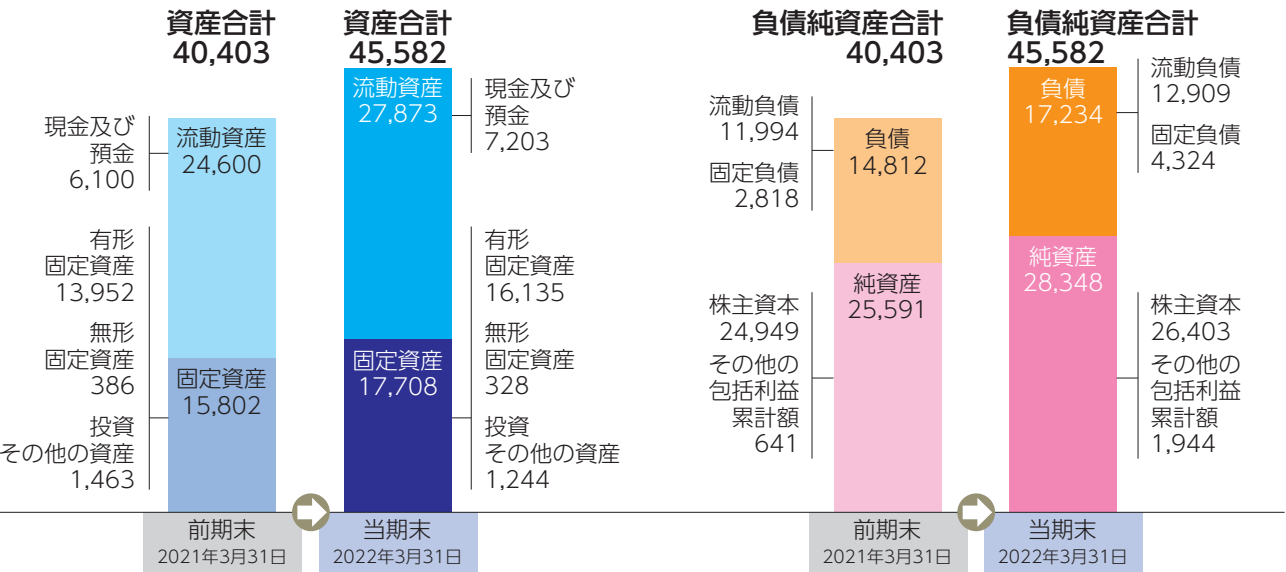


●サステナビリティに関する基本的な考え方

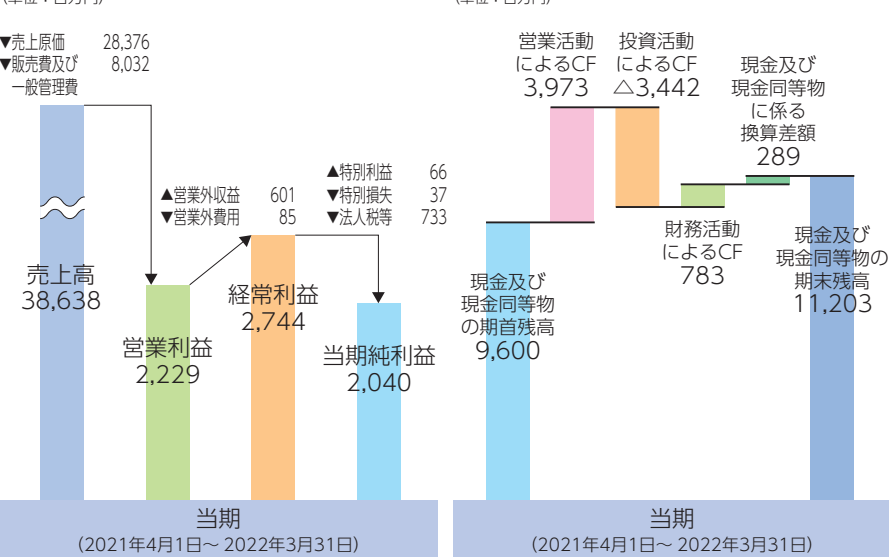
当社グループは、地球環境の保全や人権の尊重、従業員の労働環境への配慮などサステナビリティを巡る様々な課題に向き合い、事業活動を通じて社会課題に貢献するとともに、経済価値を創出し続けることを基本方針としております。具体的には、地球環境の保全に役立つ環境配慮型製品の開発・販売、生産プロセスにおけるCO₂排出量の削減、省エネルギー活動の推進、従業員の安全・快適な職場環境の経営と健康保持増進などに取り組んでおります。

また、人材こそが持続的成長の原動力であるとの認識に立ち、次世代を担うグローバル人材の確保・育成やグループの多様な人的資源の有効活用に向けた取り組みを進めるとともに、グローバル市場での競争力を高め、高収益を上げ続けるために不可欠な研究開発活動を進化させるために、中長期的な市場・顧客ニーズを見据えた新技術・製品の開発、新規事業の創出に経営資源を積極投入してまいります。

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

(2022年3月31日現在)

会社概要

社 名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役社長	福 田 純一郎
常 務 取 締 役	滝 澤 清 隆
取 締 役	富 田 幸 二
取 締 役	岡 本 秀 二
取 締 役	蓮 井 崇 文
社 外 取 締 役	土 屋 淳
社 外 取 締 役	神 山 健次郎
社 外 取 締 役	布施木 孝 叔
常 勤 監 査 役	泉 浦 伸 行
常 勤 監 査 役	野 村 明
社 外 監 査 役	鈴 木 仁 志
社 外 監 査 役	安 田 恵

事業所

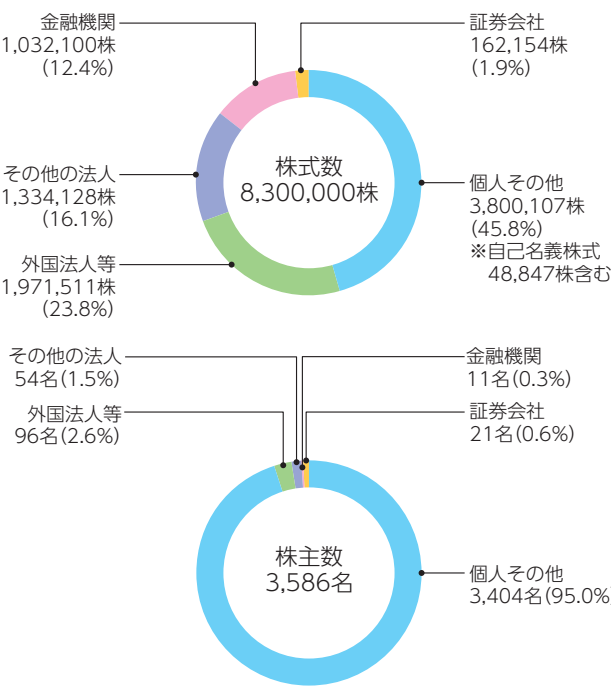
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田 3 - 29 - 5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東 1 - 13 - 1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665 - 1

主要な子会社

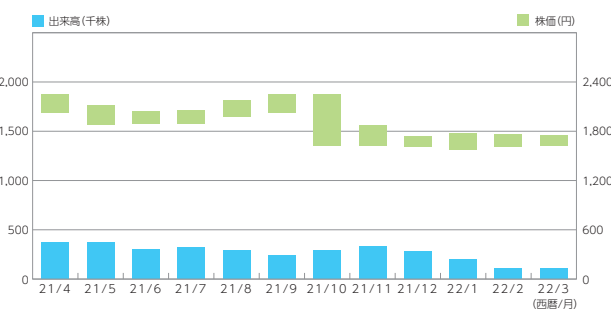
- 綜研テクニックス株式会社
- 綜研化学（蘇州）有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料（南京）有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 3,586名

所有者別株式分布状況



株価 (高値・安値) および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: https://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL : 03-3983-3171 FAX : 03-3988-9216
URL : <https://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト戸荻宏二さんの作品（作品名：「金魚の学校」）を使用させていただきました。

戸荻 宏二 (とがり こうじ)

1989年生まれ。愛知県在住。

画材に水彩絵具・サインペンを使用したユーモア溢れる生き物・動物が魅力的。現在は絵を描く仕事に就きながら、制作活動が続けている。

2012年「第5回ふれあいアート展」愛知県知事賞受賞。

2013年「第6回ふれあいアート展」名古屋市長賞受賞。

「第7回産経はばたけアート公募展2013」優秀賞受賞。

2015年－16年「あいちアール・ブリュット展」2年連続優秀賞受賞。

当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<https://www.soken-ce.co.jp>